

第14章 インクルーシブ教育【問35～問37】

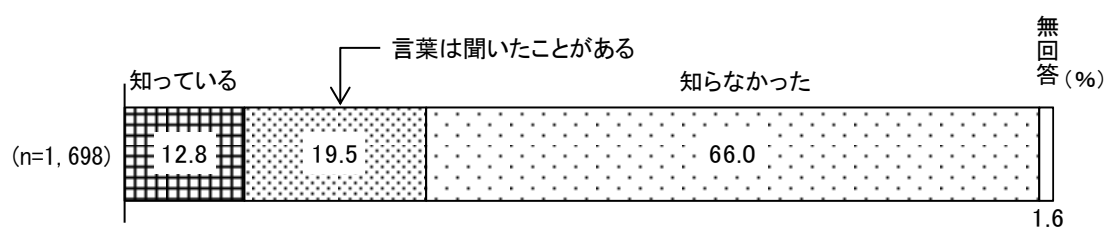
1 県のめざす「インクルーシブ教育」の認知度【問35】

【全体の状況】

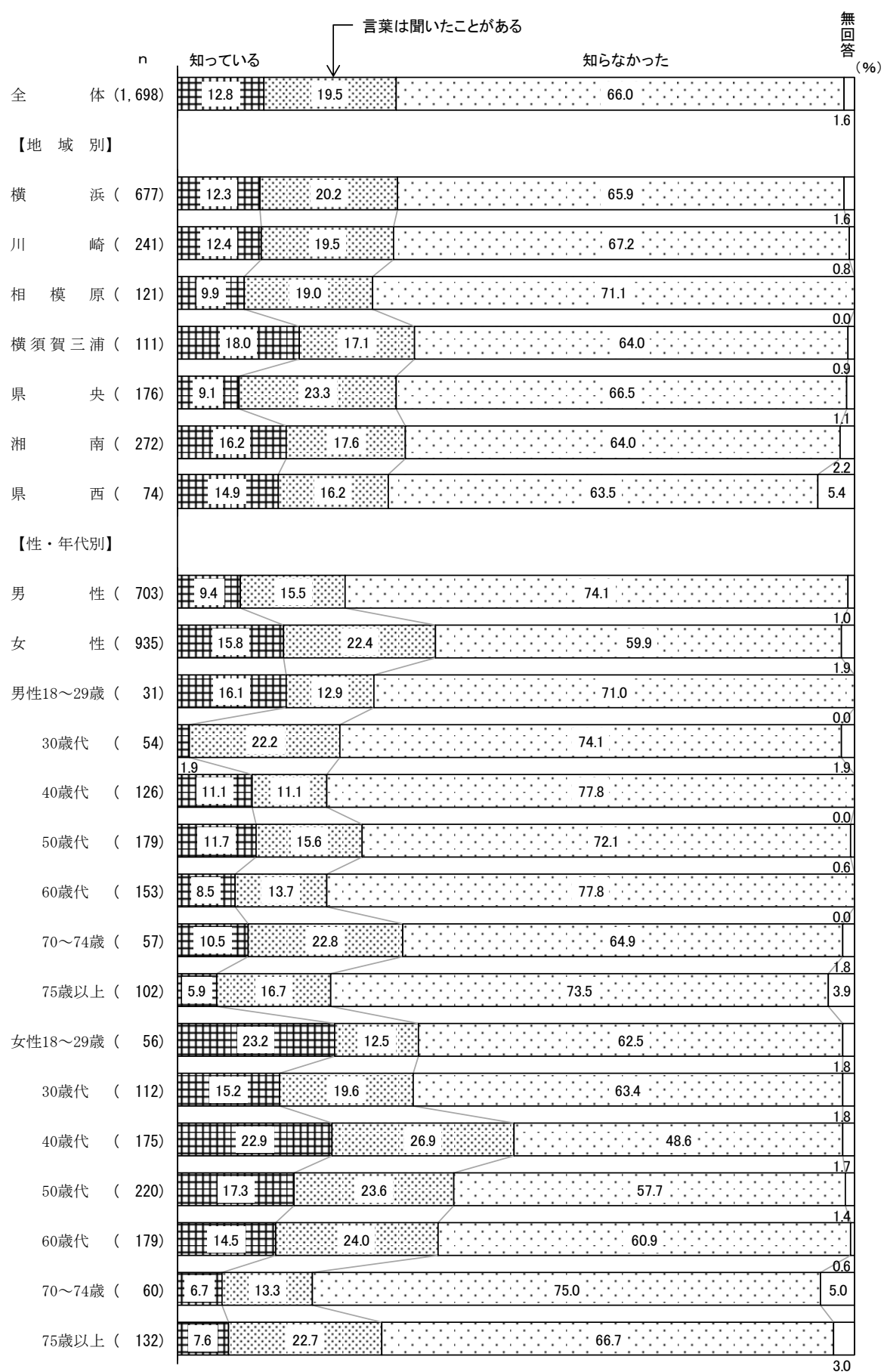
県のめざす「インクルーシブ教育」を知っているか尋ねたところ、「知っている」が12.8%であった。また、「言葉は聞いたことがある」が19.5%であった。

一方、「知らなかった」が66.0%であった。（図表14-1-1）

図表14-1-1 県のめざす「インクルーシブ教育」の認知度



図表14-1-2 県のめざす「インクルーシブ教育」の認知度ー地域別、性・年代別



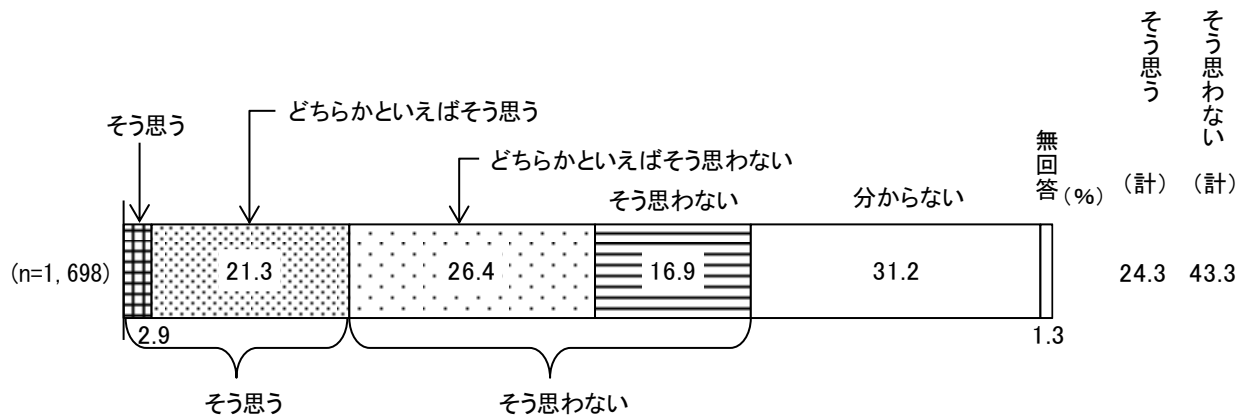
2 現在の学校はすべての子どもが学びやすいと思うか【問36】

【全体の状況】

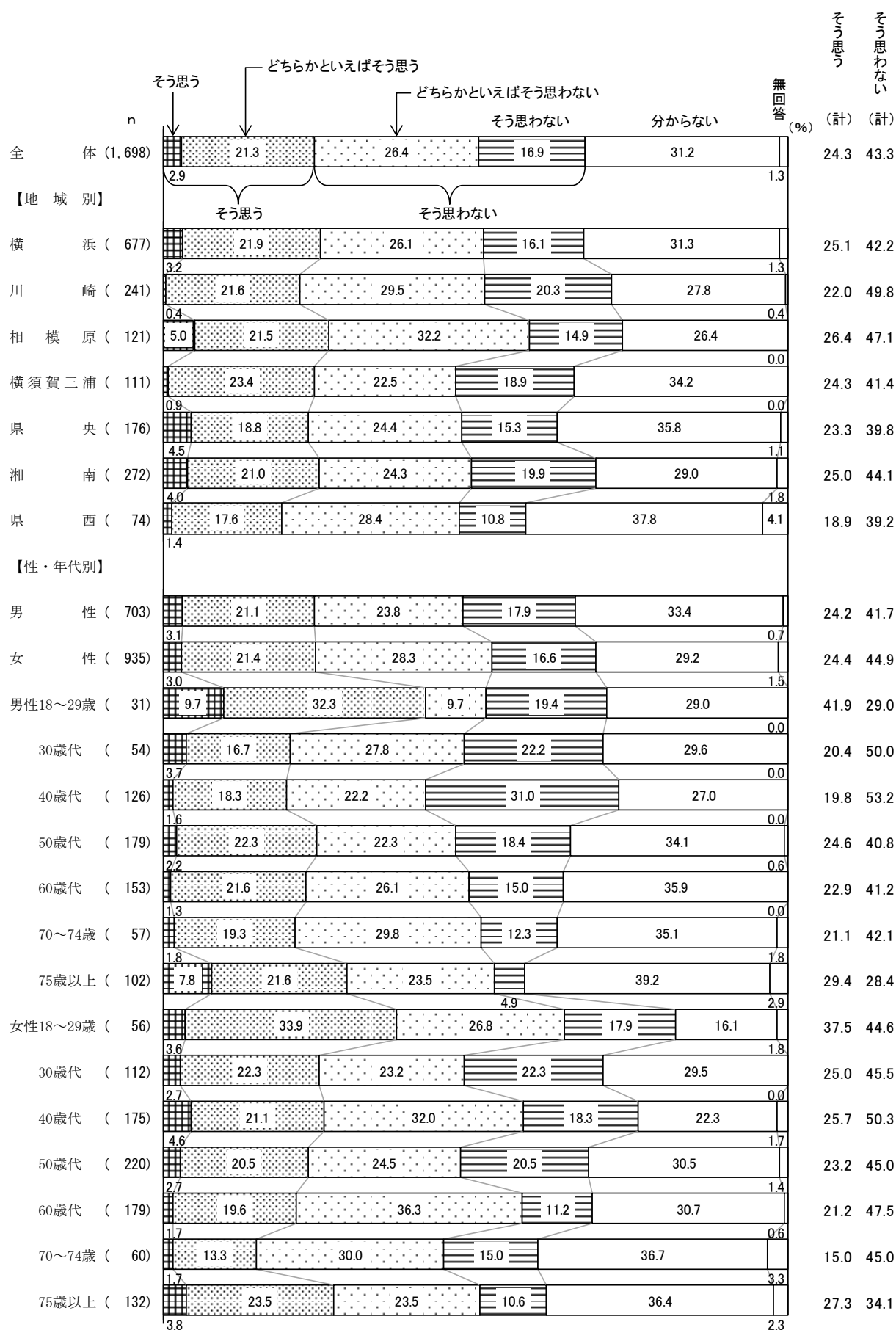
現在の学校はすべての子どもが学びやすいと思うか尋ねたところ、「そう思う」(2.9%)と「どちらかといえばそう思う」(21.3%)を合わせた《そう思う》は24.3%であった。

一方、「そう思わない」(16.9%)と「どちらかといえばそう思わない」(26.4%)を合わせた《そう思わない》は43.3%であった。(図表14-2-1)

図表14-2-1 現在の学校はすべての子どもが学びやすいと思うか



図表14-2-2 現在の学校はすべての子どもが学びやすいと思うかー地域別、性・年代別



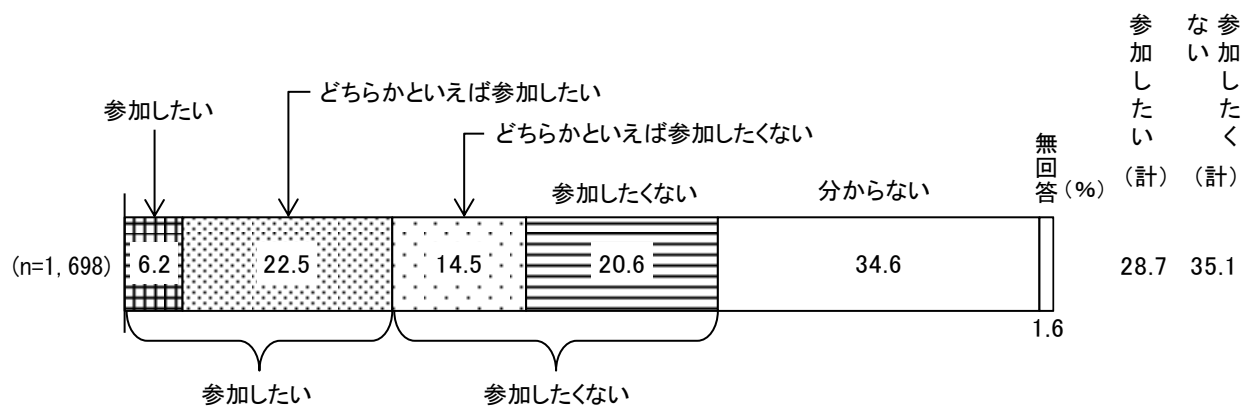
3 すべての子どもが学べる学校づくりへの参加意向【問37】

【全体の状況】

すべての子どもが学べる学校づくりに、ボランティアなどで参加したいと思うか尋ねたところ、「参加したい」（6.2%）と「どちらかといえば参加したい」（22.5%）を合わせた《参加したい》は28.7%であった。

一方、「参加したくない」（20.6%）と「どちらかといえば参加したくない」（14.5%）を合わせた《参加したくない》は35.1%であった。（図表14-3-1）

図表14-3-1 すべての子どもが学べる学校づくりへの参加意向



図表14-3-2 すべての子どもが学べる学校づくりへの参加意向－地域別、性・年代別

